

# 営農ウィークリーNEWS

## 適正・公正な米検査実施に向け JAで検査規格を最終確認

### JA京都中央独自で米検査の

#### 鑑定実習を実施

30年産米の出荷の時期になりました。今年は7月から酷暑となり、3つの台風が関西を襲いました。逆コースを来た7月28日の12号、8月23日の20号、9月4日の記録的な暴風となった21号と水田管理にご苦労が多かったことと思います。

JAでは、農水省の農産物規格規定に基づき等級の最終確認を行い、万全な検査体制を確立しております。



9月12日に行われたJA京都中央農産物検査員の鑑定実習

### 大原地区でJA管内最初の米検査

9月14日、大原地区で契約米外の米検査が行われました。「コシヒカリ」が中心で、8月の高温の影響を受けた白色未熟粒が目立つものが多く見られました。また、カメムシ類の被害を受けた斑点米の混入もありました。検査結果は次のとおりです。検査数量3トン、2等74%、3等23%、規格外3%でした。



9月14日に実施された大原地区での検査

### —TAC information—

JR大阪駅にて「みのりみのるマルシェ」開催!!!



平成30年9月15日(土)~16日(日)の2日間、JR大阪駅にて「みのりみのるマルシェ・京都の実り」が開催されました。

マルシェには京都府内の各JAが参加し、JA京都中央からは、15日(土)に、特産「九条ねぎ」を販売しました。

当日は、多くの来場者が来られ大盛況で終了しました。

# 農産物規格規定（国内産農産物）



カルトンには約千粒の玄米が入ります。この中の整粒70%以上が1等です。水稻うるち玄米及びもち玄米で、斑点米カメムシ類による着色粒の限度は1等は0.1%、2等は0.3%、3等は0.7%です（下表参照）。

## 水稻うるち玄米及び水稻もち玄米の品位

	最低限度		最高限度							
	整粒 (%)	形質	水分 (%)	被害粒、死米、着色粒、異種穀粒及び異物						異物 (%)
				計 (%)	死米 (%)	着色粒 (%)	異種穀粒			
もみ (%)	麦 (%)	もみ及び麦を除いたもの (%)								
1等	70	1等標準品	15.0	15	7	0.1	0.3	0.1	0.3	0.2
2等	60	2等標準品	15.0	20	10	0.3	0.5	0.3	0.5	0.4
3等	45	3等標準品	15.0	30	20	0.7	1.0	0.7	1.0	0.6

規格外—1等から3等までのそれぞれの品位に適合しない玄米であって、異種穀粒及び異物を50%以上混入していないもの。

水分の最高限度は表の数値に1.0%を加算したものとする。

## 醸造用玄米の品位

	最低限度		最高限度						色
	整粒 (%)	形質	水分 (%)	被害粒、死米、着色粒、異種穀粒及び異物					
				計 (%)	死米 (%)	着色粒 (%)	もみ (%)	異物 (%)	
特上	90	特上標準品	15.0	5	3	0.0	0.1	0.0	品種固有の色
特等	80	特等標準品	15.0	10	5	0.0	0.2	0.1	品種固有の色
1等	70	1等標準品	15.0	15	7	0.1	0.3	0.1	品種固有の色
2等	60	2等標準品	15.0	20	10	0.3	0.5	0.4	
3等	45	3等標準品	15.0	30	20	0.7	1.0	0.6	

規格外—特上から3等までのそれぞれの品位に適合しない玄米であって、異種穀粒及び異物を50%以上混入していないもの。

水分の最高限度は、北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形及び福島各県においては1.0%を加算したものとする。新潟、富山、石川、福井、鳥取、島根及び沖縄各県では0.5%を加算したものとする。